

大学間派遣

6月募集の注意点



立教大学国際センター

2020年5月



動画の構成

1. 新型コロナウイルスと派遣留学
2. 過年度からの変更点
3. 6月募集の注意点

1. 新型コロナウイルスと派遣留学

- 新型コロナウイルスに伴い、現時点では留学できるかは不明です。
- 今回は、実施を前提に募集いたします。
- 今後、派遣できるかできないかは、できる限り現地大学の手続きが本格化する前に判断をしていく予定です。
- 渡航中に危険レベルが上がり帰国勧奨を行いますので、途中で中止となる場合があります。

2. 過年度からの変更点（6月募集特例を含む）

1. オンライン出願
2. 書類提出方法の変更
3. 語学選考試験が在宅実施
4. 面接はオンライン面接

3. 6月募集の注意点

- オンライン願書を作成
- 書類提出は、全てオンラインに変更
- 学内語学選考試験（中国語・朝鮮語）は在宅実施
- 面接はオンライン
- 派遣留学が中止となった場合、出発時期の変更や次年度への繰り越しは行わない
- 留学中に危険レベルが上がった場合には帰国を命じる場合があり従うこと

3. 6月募集の注意点

▶ 英語外部試験に関する注意事項（成績の無い方は出願不可）

(1) IELTSについて

- アカデミック・モジュールを受験すること。
- 英検協会、JSAF、ブリティッシュ・カウンシルが主催する上記試験であれば、いずれも有効。
- 海外で受験する場合には上記団体以外も可能だが、必ず紙媒体で成績証明書を手に入れること。
- Computer-delivered IELTS アカデミック・モジュールも有効（主催団体を問わない）。
- 「IELTS for UKVI アカデミック・モジュール」も有効。
- Indicatorも有効

(2) TOEFLについて

- TOEFL MyBest Scoresは派遣留学では利用不可、1度の試験結果
- Special Home Edition有効



注意事項（語学能力証明書）

- ▶ 語学能力証明書原本（または写し）が出願受付期間に間に合わない場合、オンラインで閲覧できるスコアをプリントアウトしたもので仮受付します。
- ▶ ただし、**今回に限り7月末までに証明書のコピーを提出すること**（通常は面接選考の前日までに証明書原本（または写し）を提出する必要があります）
- ▶ 証明書原本（または写し）が提出できない場合は、合格決定後でも派遣留学生の権利を失います。

証明書とは、試験実施団体が正式に発行する語学能力証明書を指します。オンラインで閲覧できる画面は証明書ではありません。ただし、TOEFLは紙媒体の証明書と同様の画面閲覧が可能であり、この画面プリントアウトした書類の提出を証明書として認めます。



派遣期間、出発時期、出願時期

▶ 派遣期間：1年または半期

(注意) 春出発・秋出発いずれも初回の募集では、留学期間が1年の出願のみ受け付けます。

出発時期	対象エリア	出願時期	2021年出発の場合	2022年出発の場合
春出発 (2-3月)	ブラジル、 中国（一部）、韓国、 オーストラリア、 ニュージーランド	(初回) 出発の前々年の12月 (2回目) 出発の前年の6月	(初回) 2019年12月 (2回目) 2020年6月	(初回) 2020年12月 (2回目) 2020年6月
秋出発 (8-10月)	上記以外 (北米、ヨーロッパ、 アジア)	(初回) 出発の前年の9月 (2回目) 出発の前年の12月	(初回) 2020年9月 (2回目) 2020年12月	(初回) 2021年9月 (2回目) 2021年12月



2021年度派遣留学募集日程

※選考日程の詳細はSTUDY ABROAD P.29参照のこと。

6月募集

春出発（2021年2-3月）

2回目募集

半期留学出願可

出願期間：2020年6月1日～4日

学部1年次生は
6月募集には
出願できません

9月募集

秋出発（2021年8-10月）

1回目募集

半期留学出願不可

出願期間：9月下旬

12月募集

秋出発（2020年8-10月）2回目募集

半期留学出願可

春出発（2021年2-3月）1回目募集

半期留学出願不可

出願期間：12月上旬